

薬事情報センターに寄せられた県民・医療従事者からの相談事例 (2015年9月)

【適正使用】

Q：昨日よりレグナイト™を服用中。今朝、眠気がひどい。この薬を服用中に、自動車運転して良いか？（県民）

A：眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、服用中は自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事しないよう注意する。

Q：痰の症状で、何年間も一般用医薬品の新フステノン™を飲んでいるが、改善しない。このまま続けて良いか？（県民）

A：去痰剤と鎮咳剤を含有する。5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医療機関を受診する。

Q：エバミール™（寝る前）、デパス™（不安時）を服用中。デパス™はうつ病の治療で使用することはあるか？また、以前、他院で処方されて残っているドグマチール™を飲んでよいか？（県民）

A：デパス™は不安等を抑える安定剤で、うつ病の時の不安・緊張・睡眠障害に使用される。残薬は、自分の判断で使用しない。

【相互作用】

Q：チラーヂン™Sを服用中。サプリメントの鉄を使用して良いか？（県民）

A：同時服用で、チラーヂン™Sの吸収が遅延又は減少することがある。併用する場合にはチラーヂン™Sとの投与間隔をできる限りあける。

Q：ラックビー™錠、ツムラ大建中湯、グラクティブ™錠、セルベックス™細粒、ガスター™D錠（消化性潰瘍で服用中ではない）、バルサルタン™錠を服用中。フロモックス™、ロキソニン™またはカロナール™またはボルタレン™、アズレン™うがい液との相互作用は？（歯科医師）

A：バルサルタン™錠とロキソニン™またはボルタレン™の併用で、降圧作用の減弱や腎機能の悪化の可能性があり、併用注意。

【副作用防止】

Q：健康食品の紅参とイチヨウ葉を使用して紅斑が出現した。使用を止めると治まるが、再開すると紅斑が出現する。使用を続けてよいか？（県民）

A：紅参またはイチヨウ葉によるアレルギー反応と考えられる。今後は使用しない。

【妊婦・授乳婦】

Q：2ヶ月児に授乳中。クラリスロマイシン、ロキソプロフェン、クロフェドリン™Sは授乳に問題ないか？（県民）

A：クロフェドリン™Sはジヒドロコデインリン酸塩を含有する。類似化合物のコデインで、体内でモルヒネに変換され、母乳への移行により、乳児でモルヒネ中毒（傾眠、哺乳困難、呼吸困難等）が生じた報告があるので、授乳は避ける。

クラリスロマイシンとロキソプロフェンは授乳中に服用が可能である。

クラリスロマイシン服用中は乳児の下痢に注意する。

ロキソプロフェンは服用後30分で最高血中濃度に達するので、授乳直前の服用は好ましくない。